

米沢から3人目 Jリーガー

1/29 米折

佐藤聡選手



JFLからJ2への昇格が決定した「FC岐阜」所属で、米沢出身の佐藤聡選手の激励会が二十七日

日夜、米沢市の東京第一ホテル米沢で開かれた写真。

佐藤選手は、一九七九年生まれ。興譲小時代からサッカーを始め、興譲SSS、米沢一中、米沢工業高、金沢総合科学専門学校を経て、当時東北リーグ一部（現在JFL）のTDKに入団。02、03年に四連覇。このうち03、05年はキャプテンを務め、その原動力として活躍した。

06年にFC岐阜に移籍、07年にJFL昇格、08年のJ2昇格に貢献した。会場には、約七十人が集まった。Jリーグが決定した最終戦の映像で、その繊細なボールコントロール、豊富な運動量を見ながら、佐藤選手の入場を拍手で迎えた。

とたたえ、J2での活躍に期待をかけた。花束を贈られた佐藤選手は、「小さいころの夢が、プロサッカー選手。辛いこともあったが、米沢のサッカー協会に指導してもらい、二十八でやっと実現できた」とあいさつし、活躍を誓った。

米沢からのJリーガー誕生は、五十嵐成一氏、白井貞義氏に続き、三人

目となった。

折走路

○：来季からサッカーJ2に昇格するFC岐阜所属の佐藤聡（28）米沢市出身、写真左の激励会が27日、同市の東京第一ホテル米沢で開かれ、Jリーガーとしての活躍を願った写真。

米沢地区サッカー協会（佐藤政会長）などが激励会を企画し、佐藤の出身校の関係者など約70人が出席。発起人代表の佐藤会長のあいさつに続き、佐藤は「小学1年の時から思い描いていたプロ選手の夢が28歳でかな



つた。これも良き指導者先輩、仲間と巡り会えたおかげ」と語った。

佐藤は豊富な運動量を誇るMF。米沢工業、金沢総合科学専門学校を経て、当時東北リーグ1部のTDK秋田に入団し、同リーグ4連覇に貢献した。

昨季からFC岐阜に移籍。FC岐阜はJFLで今季3位となり、12月にJ2入会が承認された。